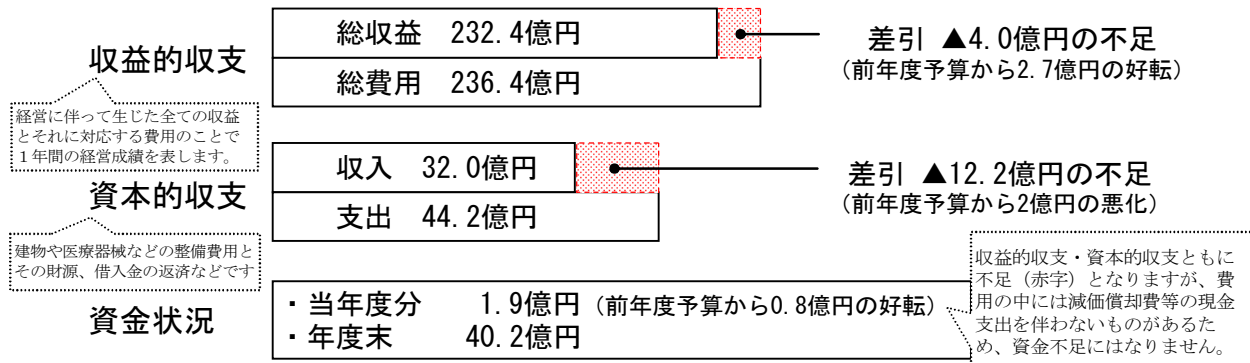


## 平成23年度病院事業会計予算の概要

- 1 予算の概要…………… 1頁
- 2 予算総括表…………… 3頁
- 3 業 務 量…………… 4頁
- 4 主 要 事 業…………… 5頁

# 平成23年度予算の概要

## 1 予算総括

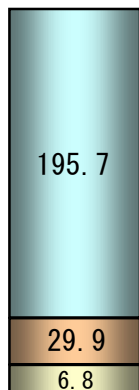


## 2 予算の概要 (収益的収支)

### <予定患者数>

- ◎本院：入院 232,628人 (636人/日) ※ 一日平均患者数をH22の見込み数と同水準と見込む  
 外来 413,675人 (1,695人/日) ※ H22の一日平均患者見込数を基に、逆紹介推進による再来患者数の減少を反映
- ◎静療院：入院 32,265人 (88人/日) ※ 統合に向けた成人部門の入院患者数の減を見込む(児童部門は医師増により増加)  
 外来 30,940人 (127人/日) ※ 統合に向けた成人部門の外来患者数の減を見込む(児童部門は医師増により増加)

**総収益 232.4億円**  
 対前年度 +10.0億円 (+4.5%)

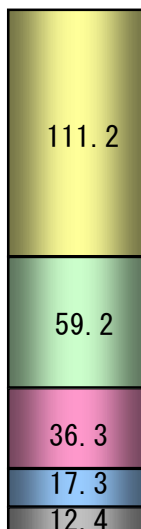


**診療収益 (入院及び外来収益) 対前年度 +12.8億円 (+7.0%)**  
 本院は、診療報酬改定等による入院料・手術料収入の増や、外来化学療法の増加に伴う注射料収入の増などにより増収を見込む。静療院は、成人部門の患者数減に伴う減収を見込む。  
 ・本院 +14.0億円 (+8.0%)  
 ・静療院 ▲1.3億円 (▲15.4%)  
 <診療単価> 本院：入院56,879円 (+8.0%)、外来13,645円 (+16.2%)  
 静療院：入院15,919円 (+1.9%)、外来 5,700円 (▲0.6%)

**一般会計繰入金 対前年度 ▲2.1億円 (▲6.5%)**  
 共済追加費用に係る繰入金の減、企業債利息の減など  
 ・本院 ▲2.3億円 (▲11.5%)  
 ・静療院 +0.2億円 (+1.8%)

**その他収益 対前年度 ▲0.7億円 (▲9.0%)**

**総費用 236.4億円**  
 対前年度 +7.4億円 (+3.2%)



**人件費 対前年度 +0.8億円 (+0.7%)**  
 医師、看護師、薬剤師、放射線技師、医療秘書の増員など  
 (静療院は病棟閉鎖に伴い病棟看護師の本院への配置転換を予定)  
 ・本院 +1.0億円 (+1.0%)  
 ・静療院 ▲0.2億円 (▲1.4%)

**材料費 対前年度 +5.5億円 (+10.2%)**  
 外来化学療法の増加などにより大幅に増加  
 ・本院 +5.6億円 (+10.7%)

**経費 対前年度 +1.0億円 (+2.9%)**  
 老朽化した空調設備の制御装置更新など修繕費の増加や、静療院の本院統合に伴う備品費などの増による

**減価償却費等 対前年度 +0.1億円 (+0.5%)**  
 更新したナースコール分の増などによる

**その他費用 対前年度 ±0**

### 3 予算に計上する主な事業

#### ① 静療院本院統合関連事業 事業費・・・1,185,955千円

24年4月に予定している静療院成人部門の本院統合に向け、本院敷地内に建設する精神科新病棟の工事費用など、所要の事業費を計上する。

<事業費内訳>

①精神科病棟増築工事	1,106,000千円	
②医療器械等整備	37,327千円	(電子カルテ端末、パルス波治療器、医用テレメータ等)
③その他固定資産購入	5,849千円	(自走式配膳車、製氷機等)
④医療消耗備品等購入	5,959千円	(外来待合用椅子、床頭台等)
⑤本院システム改修等	27,867千円	
⑥引越作業経費	2,953千円	

#### ② 4床差額室の設置 事業費・・・27,358千円

病床数の適正化と療養環境の改善を図るため、現行の6床室を4床差額室に改変する。  
(差額室料の徴収により年間約10百万円の財政効果を見込む)

#### ③ 医療秘書の増員 事業費・・・14,088千円

医師の事務負担の軽減を図るため医療秘書を6人増員する(現行16人→22人)。これにより「医師事務作業補助体制加算50対1」を算定する。

#### ④ 本院設備の更新・現況調査等 事業費・・・358,898千円

桑園移転後15年が経過し老朽化している本院の各種設備更新や現況調査等を行う。

<主なもの>

- ・非常用電源(CVCF)設備更新 226,350千円
- ・空調制御装置(中央監視装置)更新 55,000千円
- ・誘導灯装置改修 40,000千円
- ・建物外壁赤外線調査/看護師宿舎・保育園保全現況調査 17,898千円

#### ⑤ DPC分析業務委託 事業費・・・12,600千円

専門業者にDPC分析業務を委託し、収益向上・コスト低減に繋がる具体策の提案を受けるとともに各診療科にフィードバックすることで経営改善を図る。

#### 【参考 用語説明】

**収益的収支**：医療サービスの提供やこれに付随する事業など、病院の1年間の経営活動によって生じた収入を「収益的収入」といいます。また、この収入を生むために要した費用を「収益的支出」といいます。「収益的収支」とは、この収入と費用の差額のことで1年間の病院の経営成績を表します(収入が支出を上回れば「黒字」、下回れば「赤字」です)。収益的収入の主なものは、診療報酬や特別室の料金、札幌市の一般会計からの補助金などで、費用は職員の給与や薬品・医療材料の購入費、光熱水費、委託業者への支払い、借入金の利息などがあります。なお、費用の中には過去に購入した資産の減価償却費など、現金支出を伴わないものもあります。

**資本的収支**：医療器械の購入や施設整備に要する支出、また医療器械購入等のために行った借入金の元金返済に要する支出を「資本的支出」といい、この財源となる借入金や一般会計からの補助金を「資本的収入」といいます。「資本的収支」とはこの収入と費用の差額のことでです。

# 予算総括表

(単位：千円)

区分	収			入			支			出			収		差引 E-F
	項目	23年度予算 A	22年度予算 B	差引増減 A-B	項目	23年度予算 C	22年度予算 D	差引増減 C-D	23年度予算 A-C=E	22年度予算 B-D=F	差引 E-F				
当年度分	医業収益	20,076,631	18,930,953	1,145,678	医業費用	22,388,341	21,654,817	733,524	△ 2,311,710	△ 2,723,864	412,154				
	うち診療収益	19,566,233	18,288,066	1,278,167	うち人件費	11,116,010	11,038,880	77,130							
	うち一般会計繰入金	236,135	302,199	△ 66,064	うち材料費	5,916,156	5,369,073	547,083							
					うち経費	3,626,605	3,525,727	100,878							
	医業外収益	3,085,969	3,227,647	△ 141,678	医業外費用	1,119,194	1,167,129	△ 47,935	1,966,775	2,060,518	△ 93,743				
	うち一般会計繰入金	2,673,273	2,813,807	△ 140,534	うち支払利息	973,738	1,037,993	△ 64,255							
					予備費	10,000	10,000	0	△ 10,000	△ 10,000	0				
	小計	23,162,600	22,158,600	1,004,000	小計	23,517,535	22,831,946	685,589	△ 354,935	△ 673,346	318,411				
	特別利益	77,400	77,400	0	特別損失	123,465	71,054	52,411	△ 46,065	6,346	△ 52,411				
	計	23,240,000	22,236,000	1,004,000	計	23,641,000	22,903,000	738,000	△ 401,000	△ 667,000	266,000				
資本的収入及び支出	業債	1,645,000	590,000	1,055,000	建設改良費	1,960,000	665,000	1,295,000							
	資金	233,400	233,400	0	企業償還金	2,102,300	2,047,300	55,000							
	補助金	32,102	0	32,102	長期借入償還金	355,700	355,700	0							
	負担金	1,292,498	1,224,600	67,898	予備費	1,000	1,000	0							
	計	3,203,000	2,048,000	1,155,000	計	4,419,000	3,069,000	1,350,000	△ 1,216,000	△ 1,021,000	△ 195,000				
	当年度分損益勘定留保資金	1,803,574	1,792,299	11,275			1,803,574		1,803,574	1,792,299	11,275				
	合計	28,246,574	26,076,299	2,170,275	合計	28,060,000	25,972,000	2,088,000	186,574	104,299	82,275				
	過年度分内部留保資金	3,830,075	3,660,776	169,299					3,830,075	3,660,776	169,299				
	総計	32,076,649	29,737,075	2,339,574	総計	28,060,000	25,972,000	2,088,000	4,016,649	3,765,075	251,574				

※ 23年度予算の過年度分内部留保資金は、4定補正後の数値となっている。

# 業務量について

区分	23年度予算A				22年度予算B				差引増減					
	病床数	1日平均患者数(人)	占床率(%)	年間延患者数(人)	病床数	1日平均患者数(人)	占床率(%)	年間延患者数(人)	病床数増減△A-B	1日平均患者数増減△(人)A-B=C	占床率増減△A-B	年間延患者数増減(人)A-B=C	増減率(%)C/B	
														増減△A-B
本院	一般	726	614	84.6	224,714	772	610	79.0	222,584	△46	4	0.7	2,130	1.0
	救急	38	22	56.9	7,914	38	23	60.5	8,395	0	△1	△4.3	△481	△5.7
	小計	764	636	83.2	232,628	810	633	78.1	230,979	△46	3	0.5	1,649	0.7
	感染症	8	0	0.0	0	8	0	0.0	0	0	0	—	0	—
	計	772	636	82.3	232,628	818	633	77.4	230,979	△46	3	0.5	1,649	0.7
外来	—	1,695	—	413,675	—	1,860	—	451,883	—	△165	△8.9	△38,208	△8.5	
静療院	入院	162	88	54.4	32,265	162	104	64.2	37,960	0	△16	△15.4	△5,695	△15.0
	外来	—	127	—	30,940	—	160	—	38,880	—	△33	△20.6	△7,940	△20.4
合計	入院	934	724	77.5	264,893	980	737	75.2	268,939	△46	△13	△1.8	△4,046	△1.5
	外来	—	1,822	—	444,615	—	2,020	—	490,763	—	△198	△9.8	△46,148	△9.4

診療日数	366日	365日
入院	244日	243日
外来		

# 主要事業について

## 【建設改良費】

(単位：千円)

項 目	23年度予算 A	22年度予算 B	差 引 A-B	事 業 の 主 な 内 容
医療器械購入費等	600,000	435,000	165,000	X線コンピュータ断層撮影装置更新、手術室モニタリングシステム更新など
その他病院整備	1,360,000	230,000	1,130,000	精神科病棟増築工事、無停電電源装置更新工事など
計	1,960,000	665,000	1,295,000	
財 源	1,645,000	590,000	1,055,000	
内 債				
一 般 会 計 出 資 金	32,500	32,500	0	
そ の 他	282,500	42,500	240,000	